

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日:

事業所名: 児童発達支援 くすのき 美園

対象人数(保護者)20人 回答者数 20人 回収 100%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	3	1		・区画化されていて良いと感じました。 ・今更どうにもできないですが、小さいと思います。	・ご意見いただきありがとうございます。狭く感じることもあり、ご迷惑をおかけしております。支援や活動に影響がないよう、今後も職員一同で工夫してまいります。
	② 職員の配置数は適切だと思いますか。	20					
	③ 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	20				・遊ぶ場所、学習の場所などわかりやすいです。	・子どもたちがわかりやすいよう、今後も配慮いたします。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	20				・きれいで清潔感があります。	・今後も清潔を保てるよう配慮いたします。
適切な 支援の 提供	⑤ こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	20				・子供の気持ちに寄り添いながら成長させてくれます。 ・必要な関わりを適切に行ってくださっていると思っています。	・今後も職員間でお子さまの特性を共有し、適切な支援を行いたいと思います。
	⑥ 事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	20					
	⑦ こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	20				・ニーズ以上の支援計画を作成していただいています。	・ニーズに応えられるよう、今後も会議を重ねて一人ひとりに合った支援計画を作成していきたいと思っています。
	⑧ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	20					
	⑨ 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19	1				
	⑩ 事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	20				・毎月様々なプログラムを組んで活動してくれます。 ・日々の活動や現地学習、子どもが楽しめる内容でありがたいです。	・日々子どもたちの様子を見ながら、現地学習の場所やプログラムを計画しています。今後も満足していただけるような活動を考えてまいります。
	⑪ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	11	1	1	7	・そういう機会があるといい経験になると思います。	・現在は交流の機会がありませんでしたが、今後何ができるかを検討していきたいと思っています。貴重なご意見ありがとうございます。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
保護者への説明等	⑫ 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	20						
	⑬ 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19			1	・定期的に面談して説明していただいています。	・今後も保護者さまのご都合に合わせて、面談を定期的に行い説明させていただきます。	
	⑭ 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10		1	9	・家族参加の活動もあり、楽しかったです。また子ども様子も見れて良かったです。	・昨年度は親子レクリエーションの開催や親子で子ども食堂に参加しました。今後もご家族が交流できる機会を増やしていきたいと思っています。	
	⑮ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	20				・どんな時も相談に乗っていただき、親子共々寄り添っていただいています。 ・送迎の際やサービス提供記録で活動の様子を教えていただきありがとうございます。	・今後も保護者の方に安心していただけるよう配慮していきます。	
	⑯ 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20				・定期的に面談していただいています。	・今後も定期的に面談の機会を設けさせていただきます。	
	⑰ 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20				・どんな時も共感していただき、アドバイスもしてもらい、不安が解消されます。	・今後も子どもたちをはじめ、保護者の方にも安心していただけるよう配慮していきます。	
	⑱ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7		4	9	・兄弟が参加できるイベントや行事が増えるとお互いに喜び合って活動できるなどと思います。前回の区民センターのような会が定期的にあると嬉しいです。	・2026年度も同様のイベントを計画しております。また、そのような機会を増やしていけるよう検討してまいります。	
	⑲ こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19				1		
	⑳ こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20					・アプリでスムーズにやりとりができています。	・今後もスムーズにやり取りができるよう配慮していきます。
	㉑ 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	19	1				・毎月わかりやすく連絡していただいています。	・今後もSNSやアプリを通して情報を発信してまいります。
	㉒ 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19			1		・前回違う児童の請求書が入っていたことが二度ありました。	・前年度も「ほかのお子さまの請求書が混入していた」との貴重なご意見をいただきました。2024年度、皆様には多大なるご不安とご迷惑をおかけしましたことを改めて深くお詫び申し上げます。2025年度より、個人情報の取り扱い体制を抜本的に見直し、以下の対策を徹底しております。 ・アプリでの請求書・領収書の確認 ・封入時のクロスチェック ・カバンへ入れる際は責任者または現場リーダーが行う ・個人情報保護に関する職員研修の実施 おかげさまで新体制以降、同様の事案は発生しておりませんが、今回のご指摘を「決して風化させてはならない教訓」として職員一同で共有いたしました。今後も継続し、皆様に安心してお子さまをお預けいただけるよう努めてまいります。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	㉓	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	3		5		・事業所では事故防止や緊急時の役割分担、事故発生時の対応フローを職員研修で行っております。
	㉔	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14			6		・半年に1度は地震や火災の避難訓練を行っております。
	㉕	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14			6		
	㉖	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17	1		2		
満足度	㉗	子どもは安心感をもって通所していますか。	19	1			・安心し、とても楽しく通っています。	・今後も安心して通っていただけるよう配慮いたします。
	㉘	子どもは通所を楽しみにしていますか。	19		1		・先生や友達に会えるのを楽しみに通っています。 ・いまだに毎朝、行くことを拒みます。1年3ヶ月たちますが… ・花丸 ・「くすのき行こうか」とよく話していて、楽しく通っています。 ・とても楽しみにしています。	・今後も楽しみに通っていただけるよう配慮してまいります。 ・1年3ヶ月が経っても行くことを拒んでいる様子がみられると心配になるかと思っております。 事業所での様子はとても生き生きと過ごしています。 職員へ「だいすき」と伝える姿も見られ私たちがその姿に大変嬉しく見守っています。 朝の行き渋りを少しでも和らげるために事業所のお気に入りの本や職員を話題にしてみるなど、連携していければ幸いです。
	㉙	事業所の支援に満足していますか。	20				・とても満足しております。いつもありがとうございます。 ・とても満足しています。 ・とても満足しています。 ・花丸 ・大変満足しています。 ・子どもに寄り添っていただき感謝しています。	・今後も職員一同、お子さまにより良い支援を提供できるよう邁進してまいります。 たくさんの温かいお言葉ありがとうございます。

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、子ども本人がこの部屋で何をするのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3「児童発達支援計画(個別支援計画)」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されています。

※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの障害の特性やその特性を踏まえた子どもへの関わり方を学ぶことにより、子どもの行動変容することを目標とします。